

インターネットにおける
ルールとマナー検定

2004年「夏」こどもぼん

実施報告書



2004年10月

財団法人 インターネット協会

目次

1	検定概要	1
1.1	検定の目的	1
1.2	実施方法	1
1.3	受検時期	1
1.4	検定対象者	2
1.5	合格レベル	2
2	検定問題	3
2.1	出題範囲	3
2.2	出題部門と設問分野	3
2.2.1	出題部門	3
2.2.2	設問分野	3
3	検定結果	5
3.1	概要	5
3.1.1	2004年「夏」版の検定結果	5
3.2	詳細	6
3.2.1	受検プロフィール	6
(1)	申込み数の分布	6
(2)	受検の得点状況と得点分布	7
(3)	受検の回答所要時間	7
(4)	受検申込みに用いられたメールアドレスのドメイン	8
3.2.2	合格プロフィール	10
(1)	合格率および合格するまでの受検回数	10
(2)	27点以上の合格点数の得点分布	10
3.2.3	合格証カード申込み	11
3.2.4	個別の設問への回答状況	11
(1)	設問分野別の正答率	11
(2)	個別設問の高／低正答率	12
4	受検者アンケート	13
4.1	選択式項目への回答結果	13
4.2	自由記述欄への回答内容	15

1 検定概要

1.1 検定の目的

今日、大人だけでなく、子どものインターネット利用が盛んになっており、その際のルールやマナーはますます重要になっている。さまざまな人々が安全に、しかも快適にインターネットを利用するためには、一人一人がルールやマナーを理解し、守ってゆくことが大切である。なぜならインターネットの価値は、それを使う人のモラルに委ねられているからである。

そうしたインターネット利用におけるルールとマナーの必要性が社会的に強く認識されるようになったことを受け、インターネット協会では、「インターネットにおけるルールとマナー検定（こどもぼん）」を実施した。この検定は、インターネット利用にまつわるトラブルを回避し、ネットを安全で快適に利用できるようにすることを目的として、ネット上でのルールやマナーなどの知識を客観的に測定するもので、子ども向けのものとしては今回が初めての試みであった。

1.2 実施方法

本検定は、メールアドレスによる受検者認証と、ウェブ上での選択肢問題に対する回答による検定から構成されている。したがって、メールアドレスを持ち、ウェブが閲覧できる環境があれば、誰でもどこからでも受検できる。なお、インターネットにおけるルールやマナーの普及啓発の観点から受検は無料とし、何度でも受検可能であり、回答合わせもできるようになっている。ただし、設問はデータベースからランダムに出題されるので、必ずしも同じ設問であるとは限らず、設問の選択肢の並び順もランダムに変更される。

1.3 受検時期

原則として、季節ごとに1ヶ月程度の期間実施する計画である。従来実施してきた大人向けの検定と併せて、2004年8月10日（火）から9月10日（金）までの32日間、サーバ保守などのシステムの停止時を除いて、毎日24時間、実施した。

1.4 検定対象者

小学校高学年から中学生ころまでの年齢の子どもを対象としているが、年齢などの制限は設けられていないので、誰でも受検可能である。

1.5 合格レベル

本検定は選抜試験ではなく、より多くの人合格することを目指している。参考資料を見ながら受検してもよく、また再受検も可能であり、回答合わせもできることから、比較的高くハードルを設定し、30問中27問以上の正解を合格とした。なお、合格者のうち希望者には有料（合格証カード発行手数料1,050円、内消費税50円）で、インターネット協会から合格証カードを発行する。

2 検定問題

2.1 出題範囲

本検定の設問は、インターネット協会による「インターネットを利用するためのルールとマナー集（こどもばん）」に基づいて出題した。

2.2 出題部門と設問分野

2.2.1 出題部門

設問は、大きく以下の3つの部門に分かれている。

- ① ルール—インターネットを利用するにあたり、自身を守り、他人に迷惑をかけるためルールや法律などについて、知っておくべき知識を問う。
- ② マナー—インターネットを利用するにあたり、他人への配慮の観点から知っておくべきマナーに関する知識を問う。
- ③ 基本知識—インターネットを利用するにあたり、知っておくべき基本的な知識を問う。

2.2.2 設問分野

各部門の設問は、以下の6つの分野から、設定された出題比率に従って出題された。

- ① 身につけること、覚えておくこと
インターネットを楽しく安心して利用するために、身につけること、覚えておくことについて問う。
- ② 法律で決められていること
インターネットを使うために、知っておくべき法律、守らなければならない法律についての知識を問う。
- ③ 電子メール
メールをやりとりする際の約束事について問う。
- ④ コミュニケーション

掲示板やチャット、オンラインゲームなどを利用したコミュニケーションに参加するとき、守らなければいけないルールやマナーについて問う。

⑤ ウェブページによる情報発信

ウェブページで情報を発信するときのマナーや注意について問う。

⑥ ウェブページによるサービスの利用

ウェブページで情報を探したり、オンラインショッピングをしたりするときのマナーや注意について問う。

3 検定結果

3.1 概要

3.1.1 2004年「夏」版の検定結果

2004年「夏」版の主な検定結果を表3-1に示す。

表3-1 2004年「夏」版の主な検定結果

項目	2004年 「夏」版
受検申込総数	5,069件
実受検総数	4,510件
答案提出数	4,194件
答案提出率	93.0%
平均点	27.0点
平均回答所要時間	24分21秒
受検メールアドレス総数	3,616件
合格数	3,047件
合格率	72.7%
合格証申込数	162件
合格証申込率	5.3%

3.2 詳細

3.2.1 受検プロフィール

(1) 申込み数の分布

図 3-1 に、検定開催中の 1 日ごとの受検申込み数分布を示す。(受検申込み総数 5,069 件の分布)

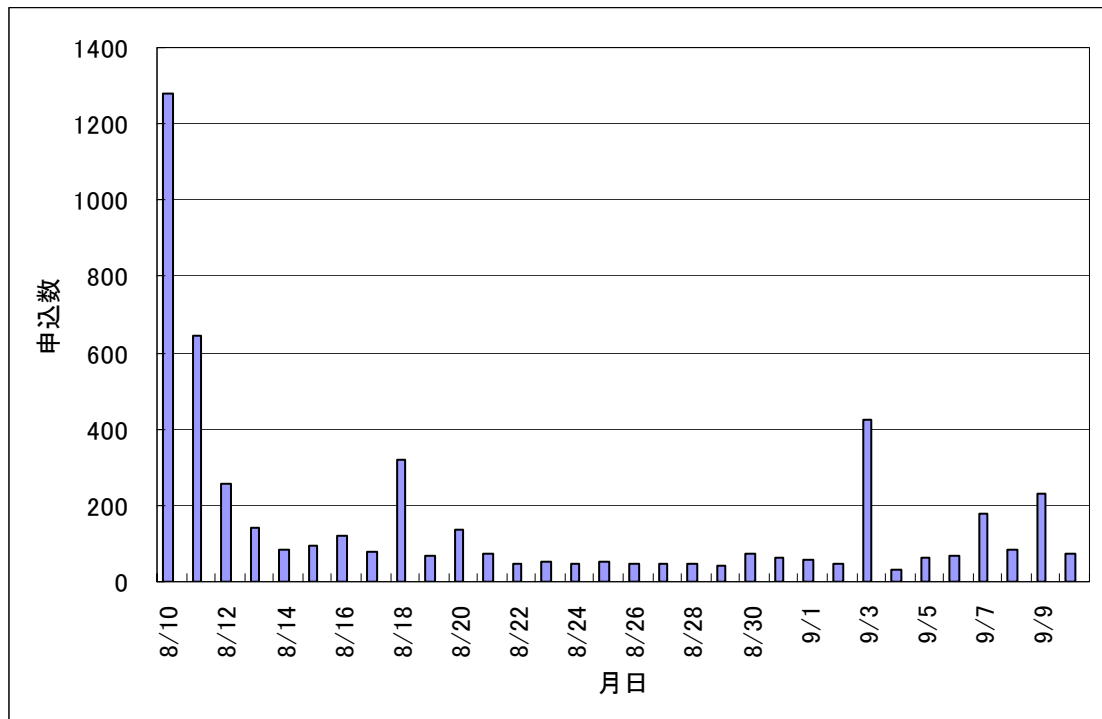


図 3-1 申込み数分布

(2) 受検の得点状況と得点分布

受検の得点状況は以下のとおりである。

最高点	30点(満点)
最低点	0点
平均点	27.0点

答案提出数 4,194 件に対する得点分布を図 3-2 に示す。
もっとも得点件数の多いのは 25-29 点 (3,074 件・73.2%) であり、次いで 30 点 (631 件・15.0%)、20-24 点 (357 件・8.5%) となっている。

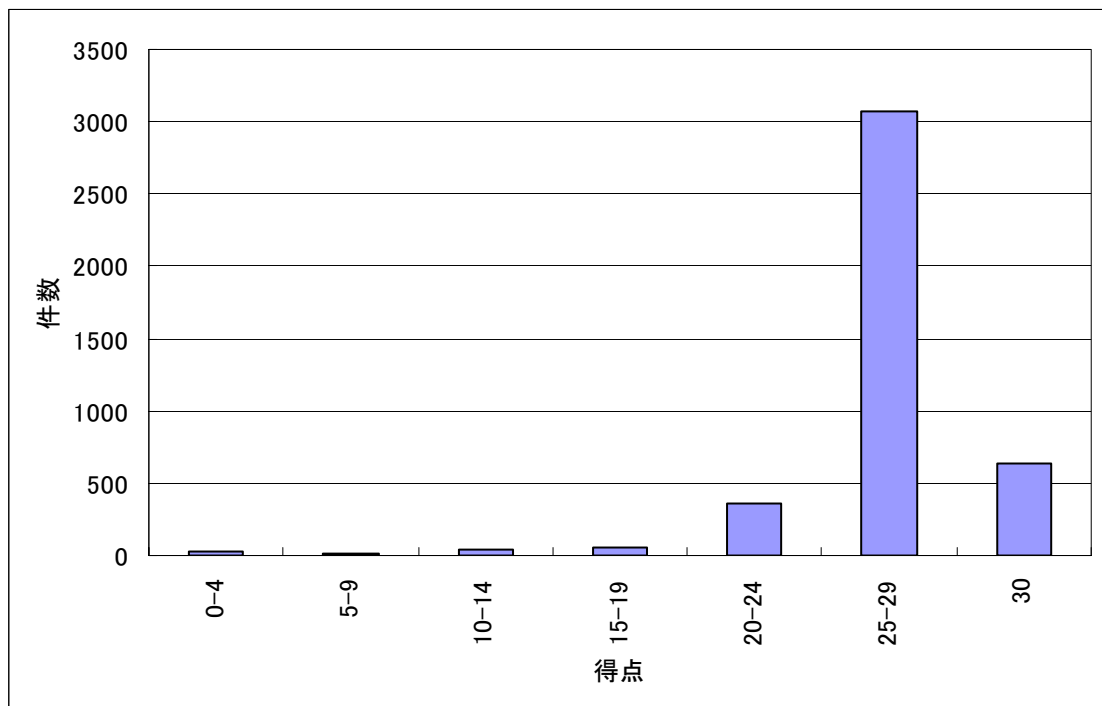


図 3-2 提出された答案の得点分布

(3) 受検の回答所要時間

受検の回答所要平均時間 (ひとつの受検 ID が問題に最初にアクセスしてから答案を提出するまでの、中断時間も含んだ総回答時間) は以下のとおりである。なお、受検 ID の有効時間は 24 時間である。

平均時間	24 分 21 秒
------	-----------

回答の約9割（91.0%）が受検開始から30分後までに回答を終えている。60分以内の回答終了割合が97.6%、120分以内の回答終了割合が98.5%であった。

もっとも件数の多い所要時間は0-10分（1,913件・45.7%）であり、次いで10-20分（1,577件・37.7%）となっている。

図3-3に、受検開始から2時間後までの回答所要時間分布を示す。

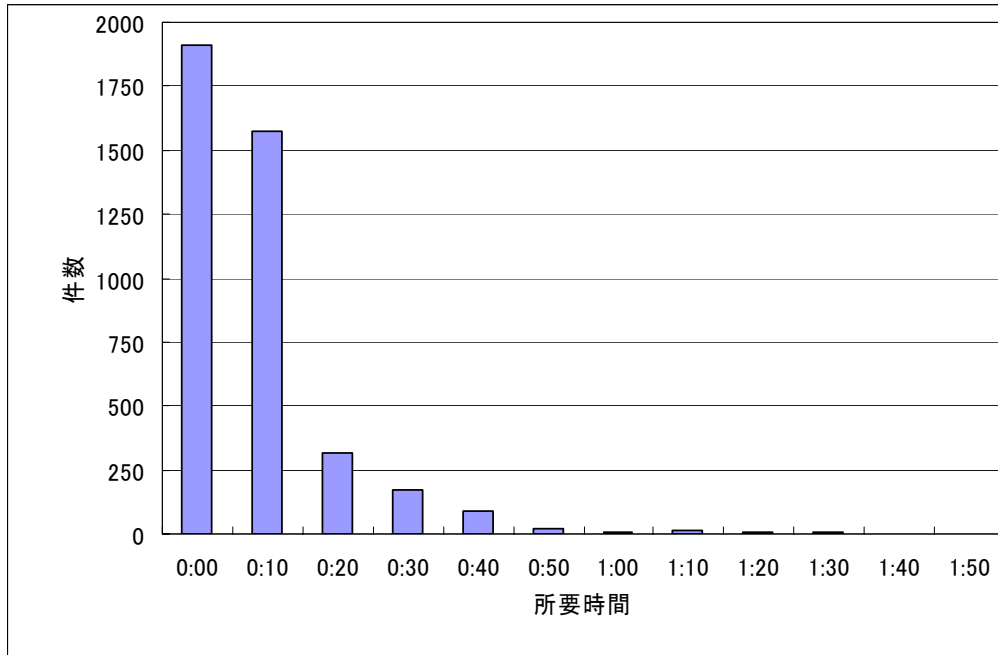


図3-3 受検の回答所要時間

(4) 受検申込みに用いられたメールアドレスのドメイン

受検申込みに用いられた受検メールアドレスの総数は3,616件であった。これらのアドレスをトップレベルドメイン別に分類した場合の、各ドメインの件数と比率（上位5件）を表3-1に示す。

表3-2 トップレベルドメインの件数と比率（上位5件）

トップレベルドメイン名	件数	比率
jp	2,799件	77.3%
com	727件	20.1%
net	58件	1.6%
to	13件	0.4%
cx	9件	0.2%

jp ドメイン内に限定して、受検メールアドレスをセカンドレベルドメイン別に分類した場合の、各ドメインの件数と比率を表 3-3 に示す。

表 3-3 jp ドメイン内のセカンドレベルドメインの件数と比率

セカンドレベルドメイン名	件数	比率
co.jp	1,203 件	33.2%
ne.jp	1,146 件	31.6%
or.jp	148 件	4.1%
ed.jp	113 件	3.1%
jp *	105 件	2.9%
ac.jp	45 件	1.2%
ad.jp	5 件	0.1%

* tochigi.jp,aomori.jp,tokyo.jp を含む地域型ドメイン等

受検メールアドレスの所属ドメイン名のトップ 10 を表 3-3 に示す。Yahoo や hotmail など無料で利用できるフリーメールからの受検が多いことがわかる。

表 3-4 受検者メールアドレス所属ドメイン トップ 10

所属ドメイン名	件数	比率
yahoo.co.jp	1,071 件	29.6%
hotmail.com	469 件	12.9%
ybb.ne.jp	131 件	3.6%
jcom.home.ne.jp	83 件	2.3%
nifty.com	71 件	2.0%
docomo.ne.jp	51 件	1.4%
mail.goo.ne.jp	41 件	1.1%
infoseek.jp	38 件	1.0%
msn.com	36 件	1.0%
alec.ac.jp	35 件	1.0%

3.2.2 合格プロフィール

(1) 合格率および合格するまでの受検回数

合格数および合格率は、以下のとおりである（答案提出数 4,194 件に対する合格数、および、合格率）。

合格数	3,047 件
合格率	72.7%

また、合格するまでの受検回数は以下のとおりである。

受検 1 回	2,451 人
受検 2 回	140 人
受検 3 回	13 人
受検 4 回	4 人
受検 5 回	1 人
受検 6 回	2 人
受検 7 回以上	7 人

（合計が合格数より少ないのは、同一受検者の複数合格を 1 人としているため）

(2) 27 点以上の合格点数の得点分布

27 点以上の合格点数の得点分布を図 3-4 に示す。30 点が 631 件（20.7%）あり、合格者の 5 人に 1 人は満点を取っていることになる。

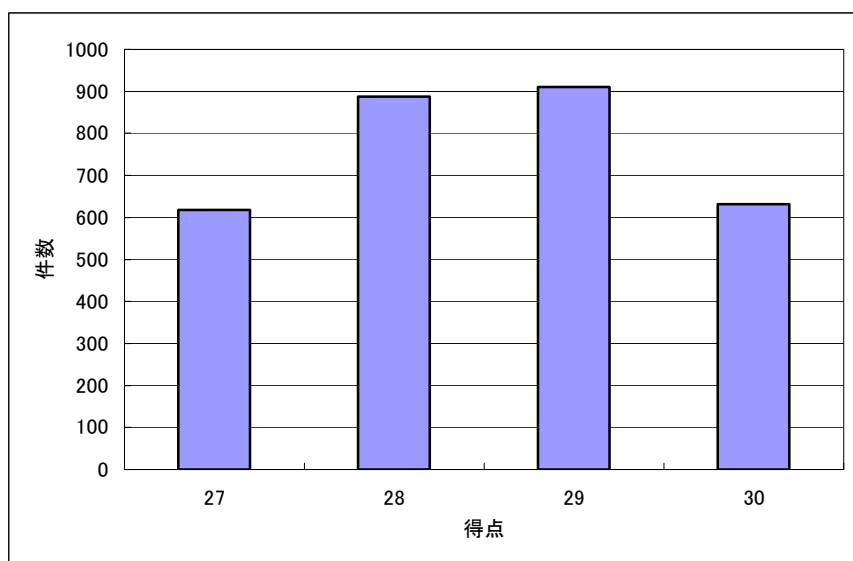


図 3-4 合格得点分布

3.2.3 合格証カード申込み

合格数 3,047 件に対し、合格証申込数、および、合格数に対しての申込率は、以下のとおりである。

合格証申込数	162 件
合格数に対しての申込率	5.3%

合格証カードは、合格証カード発行手数料 1,050 円（内消費税 50 円）の払込み確認後、合格者に郵送された。実際に払込みを確認し、合格証カードを送付したのは、112 件であった。

3.2.4 個別の設問への回答状況

(1) 設問分野別の正答率

各設問分野別の正答率を表 3-5 に示す。

表 3-5 設問分野別の正答率

正答率(%)	キーワード
93.3%	ウェブ(サービス利用)
92.1%	コミュニケーション
90.1%	関連法規
88.1%	電子メール
87.8%	基本事項
86.1%	ウェブ(情報発信)

(2) 個別設問の高／低正答率

個別の設問への回答において、正答率の高い設問のトップ 10 を表 3-6 に示す。

表 3-6 高正答率の設問トップ 10

正答率(%)	キーワード
98.8%	個人情報
98.2%	情報の検索
98.1%	情報の確認
97.9%	ねずみ講
97.8%	掲示板での発言(はじめての書き込み)
97.8%	掲示板での発言(その場のふんいきをこわさない)
97.8%	ID とパスワードの取扱い(他人に教えてはいけない)
97.7%	クレジットカードの利用
97.7%	プライバシーの侵害
97.6%	電子メールの書き方(連絡先)

一方、正答率の低い設問のワースト 10 を表 3-7 に示す。

表 3-7 低正答率の設問ワースト 10

正答率(%)	キーワード
67.3%	他人のパスワードを知ってしまったら
67.4%	リンク時の注意
68.8%	ID とパスワードの取扱い(他人に教えてはいけない理由)
69.2%	返事が遅くても怒らない
70.3%	著作権フリーのイラストやソフト
73.9%	文字で伝えること
79.9%	広告メールに返信しない
80.3%	遊び感覚でオークションに参加しない
82.2%	いやな書きこみがあった場合
83.2%	いやなメールを受け取ったとき

4 受検者アンケート

受検者に対して、Web 上で 10 項目（選択式 9 項目と自由記述 1 項目）からなるアンケートを実施した。アンケートの回答結果は、合格者と不合格者を分けて集計した。

4.1 選択式項目への回答結果

アンケートの選択式 9 項目への回答結果の一覧表を表 4-1 に示す。学年別の回答数の比率を見ると、中学 3 年生が 21.2%（75 人）ともっとも多く、次いで中学 2 年生 17.3%（61 人）、中学 1 年生 15.6%（55 人）となっている。対する小学生は、小学 6 年生 8.8%（31 人）、小学 5 年生 3.4%（12 人）、小学 4 年生 0.6%（2 人）であり、今回の検定は、中学生に多く利用されたものと考えられる。

表 4-1 アンケート回答結果一覧表

	合格者		不合格者		合計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
総回答数	320		33		353	
Q1 この検定を何で知りましたか？（いくつでも）						
インターネット協会のウェブページ	33	10.3%	0	0.0%	33	9.3%
ニュースサイト（アサヒ・コム、毎日インタラクティブ、YOMIURI ON-LINE、NIKKEI NET など）	69	21.6%	9	27.3%	78	22.1%
そのほかのウェブサイト	52	16.3%	7	21.2%	59	16.7%
メールマガジン	3	0.9%	0	0.0%	3	0.8%
検さくエンジン	58	18.1%	6	18.2%	64	18.1%
新聞・雑誌（ざっし）	70	21.9%	8	24.2%	78	22.1%
友だちから教えてもらった	14	4.4%	3	9.1%	17	4.8%
親から教えてもらった	32	10.0%	3	9.1%	35	9.9%
学校でしようかいされた	15	4.7%	0	0.0%	15	4.2%
そのほか	24	7.5%	1	3.0%	25	7.1%
Q2 受検目的は何でしたか？（近いものを1つ）						
ルールとマナーについて勉強するため	131	40.9%	17	51.5%	148	41.9%
おもしろそうだったから	154	48.1%	13	39.4%	167	47.3%
合格証カードがほしかったから	12	3.8%	2	6.1%	14	4.0%
そのほか	18	5.6%	1	3.0%	19	5.4%
無回答	5	1.6%	0	0.0%	5	1.4%

	合格者		不合格者		合計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
総回答数	320		33		353	
Q3 受検して勉強になりましたか？						
勉強になった	238	74.4%	25	75.8%	263	74.5%
わからない	20	6.3%	5	15.2%	25	7.1%
あまり勉強にならなかった	57	17.8%	3	9.1%	60	17.0%
無回答	5	1.6%	0	0.0%	5	1.4%
Q4 問題はむずかしかったですか？						
むずかしかった	34	10.6%	11	33.3%	45	12.7%
ちょうどよかった	120	37.5%	15	45.5%	135	38.2%
やさしかった	161	50.3%	7	21.2%	168	47.6%
無回答	5	1.6%	0	0.0%	5	1.4%
Q5 受検結果はどうでしたか？						
1回で合格	304	95.0%	4	12.1%	308	87.3%
2回以上受検して合格	9	2.8%	3	9.1%	12	3.4%
不合格	1	0.3%	26	78.8%	27	7.6%
無回答	6	1.9%	0	0.0%	6	1.7%
Q6 合格証を申し込まれましたか？						
申しこんだ	48	15.0%	1	3.0%	49	13.9%
申しこんでいない	264	82.5%	8	24.2%	272	77.1%
不合格だったので、申しこんでいない	1	0.3%	24	72.7%	25	7.1%
無回答	7	2.2%	0	0.0%	7	2.0%
Q7 どこで受検しましたか？						
自分の家	290	90.6%	31	93.9%	321	90.9%
学校	12	3.8%	1	3.0%	13	3.7%
そのほか	11	3.4%	1	3.0%	12	3.4%
無回答	7	2.2%	0	0.0%	7	2.0%
Q8 あなたの学年を教えてください。						
小学3年生以下	6	1.9%	0	0.0%	6	1.7%
小学4年生	2	0.6%	0	0.0%	2	0.6%
小学5年生	9	2.8%	3	9.1%	12	3.4%
小学6年生	25	7.8%	6	18.2%	31	8.8%
中学1年生	48	15.0%	7	21.2%	55	15.6%
中学2年生	54	16.9%	7	21.2%	61	17.3%
中学3年生	72	22.5%	3	9.1%	75	21.2%
高校生	50	15.6%	2	6.1%	52	14.7%
大学生	8	2.5%	0	0.0%	8	2.3%
そのほか	41	12.8%	5	15.2%	46	13.0%
無回答	5	1.6%	0	0.0%	5	1.4%

	合格者		不合格者		合計	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
総回答数	320		33		353	
Q9 あなたの性別を教えてください。						
男	107	33.4%	17	51.5%	124	35.1%
女	207	64.7%	16	48.5%	223	63.2%
無回答	6	1.9%	0	0.0%	6	1.7%

4.2 自由記述欄への回答内容

アンケートの自由記述欄への回答のうち、主なものを以下に挙げる。

●検定の感想

- ネットマナーは日常でも使わなきゃいけないので守っていきたいです。
- わたしは小学4年生の3学期のときに、ホームページを開いたことがあります。今年の7月に閉鎖しましたが、一応ページには掲示板を残しています。この検定の中にもあったように、掲示板のルールを読まずに書きこみする人がいたりしたので、たいへん困ったことがあります。わたしは新聞などでこの検定のことを知りました。今や、小学生がホームページを開いていることはあまり珍しいことではないので、この検定のページを開いたのは正解だと思います。
- 回答案などに間違ったところを詳しく説明されているのがとても良かったです。
- わたしは以前友達のHPの日記に悪口を書き続けられた経験があります。そのときはとても辛かったです。ですから、これ以上わたしと同じ気持ちになる人が出ないで欲しいので、この検定はとても良いと思います。これからも限定ではなく、もっと続けて行って欲しいです。
- 僕は、パソコンが得意で、インターネットもいっぱい使用していましたが、パーソナルコンピュータで、出会い系サイトを見られることを、知りませんでした。怖いから、気をつけようと思いました。
- 初めて知ったことがあり驚いた。
- 子供にはネットオークションや出会い系サイトと言われても解らない子いるだろうと思う。チェーンメールなどは頻発しているようで身近に感じたようでした。
- ルールとマナー集を読んでやったらだいたいできた。

●要望・提案など

- 「答えなさい」「選びなさい」などの口調を小学生に合わせて「答えましょう」「選びましょう」などに変えた方が良いと思いました。
- 何級とかあったら面白いなーと思いました。

- 合格証カードは…ちょっと高いかな、と思いました。500 円くらいで、電子すかし入りの画像を発行して、自分の HP に貼り付けられる、とかだったらお願いしたいです。